

平成 2 6 年 度



# 業 務 報 告



**公益財団法人広島市農林水産振興センター**  
**Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries Promotion Center**

(農林部 農業振興課)

# 目 次

## I 栽培試験

### 1 葉物野菜の栽培試験

夏まきこまつな品種展示 .....	1
-------------------	---

### 2 環境にやさしい農業の推進

平成 26 年度土壌分析実績 .....	4
----------------------	---

### 3 効率的な生産技術の普及啓発 .....

8
---

(1) イチゴ 広島式高設栽培の展示

(2) ブドウ 根域制限栽培の展示

## II バイオ技術導入による優良種苗の開発・普及

### 1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要 .....

9
---

### 2 苗の生産サイクルと供給実績 .....

10
----

## III 新規就農者等の研修指導

### 1 ひろしま活力農業経営者育成事業基礎研修 .....

11
----

### 2 「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業研修 .....

12
----

### 3 「ふるさと帰農」支援事業研修 .....

15
----

### 4 “チャレンジ”女性農業者支援事業実技研修 .....

16
----

## 付 録

広島市農業振興センター気温表 .....	17
----------------------	----

おくづけ

# I 栽培試験

## 1 葉物野菜の栽培試験

### 夏まきコマツナ品種比較

#### 1 目的

コマツナは市内の葉物野菜の主要な品目となっている。また、本センターでは新規就農者にコマツナのハウス周年栽培を推奨している。そこで、夏まきにおいて、収量・品質・作業性等に優れた有望品種を検討する。

#### 2 試験方法

##### 供試品種

なかまち（サカタ）（対照品種）、夏の甲子園（トキタ）、艶夏（渡辺）、CM-10（雪印）

播種：平成26年6月30日

栽植距離：条間20cm 株間6cm

施肥量：基肥 窒素 0.8kg/a リン 0.16kg/a カリ 0.72kg/a

調査項目：作業性、草姿、葉色、生育期間、収量等

収穫：平成26年7月28日～8月4日（生育日数29～36日）

調査区：1m

#### 3 結果

作業性：4品種とも極立性であり、作業性はほとんど違いがなかった。

草姿：4品種とも無袴型であった。

葉色：夏の甲子園、艶夏、CM-10はミノルタ SPAD 測定で50以上あり、特に艶夏が視覚的にも非常に濃かった。

品質：夏の甲子園、艶夏にカップリングが見られたため、特に水分管理に気を付ける必要がある。

生育期間：なかまちとCM-10が29日間と早く、続いて夏の甲子園、艶夏となった。特に艶夏は36日間と最も生育期間が長かった。

収量：艶夏が最も多く、続いてCM-10、夏の甲子園、なかまちであった。特に艶夏はなかま치의1.6倍と多かった。

総論：CM-10は、収穫適期が対照品種（なかまち）とほぼ変わらず、葉色の濃さなどの荷姿や収量が良く、対象品種より勝っていた。今後、艶夏とCM-10については、引き続き調査を行っていきたい。

表1 生育調査

品 種	生育日数 (日)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉幅 (cm)	葉柄長 (cm)	葉色
						ミルタ SPAD
なかまち (対照品種)	29	28.5	5.2	12.0	17.0	41.5
夏の甲子園	32	27.5	5.8	9.7	14.4	51.4
艶夏	36	26.1	8.0	10.9	15.8	54.6
CM-10	29	26.4	6.2	11.3	14.8	50.6

表2 収量・作業性調査

品 種	全重 (g/m <sup>2</sup> )	調整重 (g/m <sup>2</sup> )	1株重 (g)	出荷率 (%)	換算数量 (kg/a)	作業性	総合評価
なかまち (対照品種)	2,100	1,800	45.0	85.7	180	○	○
夏の甲子園	2,450	2,100	52.5	85.7	210	○	○
艶夏	3,400	2,975	66.1	87.5	298	○	○
CM-10	2,650	2,300	46.0	86.8	230	○	◎

写 真



なかまち

夏の甲子園

艶夏

CM-10

写真1 下葉処理後の姿



なかまち

夏の甲子園

艶夏

CM-10

写真2 本葉4枚目の形状

## 2 環境にやさしい農業の推進

### 平成26年度土壌分析件数（一般農家）

区分	地区	前年度分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
市内農家指導用分析	安佐南区 (分析件数 182)	佐 東	1	12	7	4	4		13	15	7	2	12	24	3	104	
				1	15	7	4	1	9	19	4	3	12	24	5	104	
			(処理) 前年同月	16	7	3	2	7	3	13	10	4	18	21	5	109	
			26/25	0.1	2.1	2.3	2.0	0.1	3.0	1.5	0.4	0.8	0.7	1.1	1.0	1.0	
		安古市	2				11	14				5		2	2	2	38
				2			3	9	13			5		1	2	3	38
			(処理) 前年同月	4	8	5	20	1	4	3	8	1		1	4	59	
			26/25	0.5	0.0	0.0	0.2	9.0	3.3	0.0	0.6	0.0		2.0	0.8	0.6	
		祇 園	3			10					2	2	1	1			19
				3		2	8				2	2		2			19
			(処理) 前年同月			5	5				2	12	1				25
			26/25			0.0	0.4				1.0	0.0	2.0				0.8
	沼 田				2	1				1				6	11	21	
					2	1				1				6	11	21	
		(処理) 前年同月		6	13		3		4					11	5	42	
		26/25		0.0	0.0		0.3		0.0					0.5	2.2	0.5	
	安佐北区 (分析件数 289)	白 木	9	1	5			2		23	4		4	8	6	62	
				9	3	3		2		21	4	2		5	13	62	
			(処理) 前年同月	12	15	10	9	5	9	8	2	13	6	9	12	110	
			26/25	0.8	0.2	0.3	0.0	0.4	0.0	2.6	2.0	0.2	0.0	0.6	1.1	0.6	
高 陽		11	8	6	12	9	2	2	4	2			44	30	130		
			14	5	11	11	7	2	4		2		26	48	130		
		(処理) 前年同月	19	7	6	24	18	7	8	2	3	10	16	37	157		
		26/25	0.7	0.7	1.8	0.5	0.5	0.4	0.5	0.0	0.7	0.0	1.6	1.3	0.8		
可 部				2		2	2	7	4	26		18	3	3	67		
				1	1		4	6	3	28		17	3	4	67		
	(処理) 前年同月					7	3	1	4			9	5	29			
	26/25					0.6	2.0	3.0	7.0			0.3	0.8	2.3			

市内農家指導用分析	安佐北区	安 佐	2		1	3		3	8	2		2	2	6	1	30
				2	1	3		3	8	2		2		2	7	30
		(処理) 前年同月		1	5			5	3	1			8	4	5	32
		26/25		2.0	0.2			0.6	2.7	2.0			0.0	0.5	1.4	0.9
	安芸区	安 芸 区	2		1			20					36	3	16	78
				2	1			20					36	1	18	78
		(処理) 前年同月					2	17		3	9	5	4	11	2	53
		26/25					0.0	1.2		0.0	0.0	0.0	9.0	0.1	9.0	1.5
	佐伯区	佐 伯 区	12	10		3	7	3	2		1	3	15	17	11	84
				20	2	3	2	8	2		1	3	15	5	23	84
		(処理) 前年同月		14	24	5	3	12	8	6	5		1	22	10	110
		26/25		1.4	0.1	0.6	0.7	0.7	0.3	0.0	0.2		15.0	0.2	2.3	0.8
	東西南中区	東西南中区			2	2		1	4			5	6	2	1	23
					2		2		5			3	4	4	3	23
		(処理) 前年同月		10	19	4	21	21	13	12	16	1	4	15	18	154
		26/25		0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	3.0	1.0	0.3	0.2	0.1
小 計	小 計	42	31	26	35	33	47	36	51	47	13	96	115	84	656	
			53	30	32	31	54	45	52	44	15	87	78	135	656	
	(処理) 前年同月		82	103	38	84	93	54	55	58	39	52	119	103	880	
	26/25		0.6	0.3	0.8	0.4	0.6	0.8	0.9	0.8	0.4	1.7	0.7	1.3	0.7	
試験研究用分析	センター内	センター内		10	7	13	11	9	12	11	9	7	3	6	8	106
				5	8	13	9	13	10	15	6	6	7	4	10	106
		(処理) 前年同月				7		5	1							13
		26/25				1.9		2.6	10.0							8.2
	そ の 他	そ の 他							2	3				1		6
									2	3				1		6
		(処理) 前年同月		1			1						1			3
		26/25		0.0			0.0						0.0			2.0
小 計	小 計		10	7	13	11	9	14	14	9	7	3	7	8	112	
			5	8	13	9	13	12	18	6	6	7	5	10	112	
	(処理) 前年同月		1		7	1	5	1				1			8	
	26/25		5.0			9.0	2.6	12.0				7.0			14.0	
合 計	合 計	42	41	33	48	44	56	50	65	56	20	99	122	92	768	
			58	38	45	40	67	57	70	50	21	94	83	145	768	
	(処理) 前年同月		83	103	45	85	98	55	55	58	39	53	119	103	896	
	26/25		0.7	0.4	1.0	0.5	0.7	1.0	1.3	0.9	0.5	1.8	0.7	1.4	0.9	

上段：依頼件数、下段：処理件数

平成26年度土壌分析件数（土ドック、認定農業者）

区分	地区	前年度分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
市内農家指導用分析	安佐南区 (分析件数 61)	佐 東											14	3	17		
		(処理) 前年同月												14	3	17	
		26/25												2	3	5	
		26/25												7.0	1.0	3.4	
		安古市					1				2				9	12	
		(処理) 前年同月					1				2				9	12	
		26/25									2		2	1	1	6	
		26/25									1.0		0.0	0.0	9.0	2.0	
		祇 園								16							16
		(処理) 前年同月								16							16
		26/25															
		沼 田								16							16
	(処理) 前年同月									16						16	
	26/25																
	安佐北区 (分析件数 884)	白 木	30	23	59	25	57	6	73	27	47	6	53	48	44	498	
		(処理) 前年同月		50	9	66	54	17	52	43	24	32	51	23	77	498	
26/25			48	47	34	47	52	60	30	30	15	35	46	32	476		
26/25			1.0	0.2	1.9	1.1	0.3	0.9	1.4	0.8	2.1	1.5	0.5	2.4	1.0		
高 陽															0		
(処理) 前年同月															0		
26/25																	
可 部															0		
(処理) 前年同月															0		
26/25																	
安 佐		20	7	50	11	51	46	31	51	24	46	12	19	18	386		
(処理) 前年同月			27	8	43	44	39	46	30	46	37	21	25	20	386		
26/25			18	24	44	42	57	48	40	35	14	1	18	11	352		
26/25			1.5	0.3	1.0	1.0	0.7	1.0	0.8	1.3	2.6	21.0	1.4	1.8	1.1		

市内農家指導用分析	安芸区														0	
															0	
	(処理)前年同月															
		26/25														
	佐伯区														0	
															0	
	(処理)前年同月															
		26/25														
	東西南中区		4	20	21	16	19	16	18	25	6	9	7	6	20	187
				15	20	21	11	27	6	39	3	10	9	5	21	187
		(処理)前年同月				2						7	9			18
		26/25				10.5						1.4	1.0			10.4
合計		54	50	130	52	128	68	154	103	79	61	72	87	94	1,132	
			92	37	130	110	83	120	128	75	79	81	67	130	1,132	
	(処理)前年同月		67	72	80	90	152	120	70	67	36	47	81	122	1,004	
	前年比		1.4	0.5	1.6	1.2	0.5	1.0	1.8	1.1	2.2	1.7	0.8	1.1	1.1	

上段：依頼件数、下段：処理件数

### 3 効率的な生産技術の普及啓発

#### (1) イチゴ 広島式高設栽培の展示

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
					△						

ア 品 種 さちのか  
 イ 定 植 平成 26 年 10 月 1 日  
 ウ 栽植距離 幅 20cm、長さ 10.5m のベッド 4 基(株間 25cm 1 条植え)  
 エ 用 土 ココベツト  
 オ 施 肥 元肥：土肥これだけスパー 3.8g/株 追肥：大塚液肥 1、2 号  
 カ 電照期間 平成 26 年 11 月 15 日～平成 27 年 3 月 31 日  
 キ 収穫期間 平成 27 年 2 月 4 日～  
 ク 温度管理 最低気温 12℃

#### (2) ブドウ 根域制限栽培の展示

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

ア 品 種 ピオーネ、瀬戸ジャイアンツ、ゴルビー  
 イ 植 付 平成 18 年 3 月 17 日  
 平成 22 年 3 月 7 日  
 ウ 栽植距離 拡大型 2.2m×4.0m プラスチック製ベツト  
 エ 施 肥 元肥、追肥：リン硝安カリ S 6 0 4 450 g/株、微量要素資材 384g/株  
 オ 土壤水分 p F = 1. 5 ~ 2. 2

## Ⅱ バイオ技術導入による優良種苗の開発・普及

### 1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要

(1) 目的

バイオ技術を導入し、野菜や花きの地域特産物を対象に優良種苗を開発・普及し、生産性の高い産地の育成を図る。

(2) 実施期間

昭和 61 年度～

(3) 事業内容

- ① 生長点培養技術を活用し野菜・花きのウイルスフリー化による品質及び生産力の向上
- ② 大量増殖技術を利用した種苗の安定供給

(4) 方針

- ① 認定農業者等、生産農家にバイテク苗を供給し、経営の安定化を図る。
- ② 指導機関と連携して、農家での積極的な活用を図ることにより、産地の維持・発展を図る。

対象者：市域内の認定農業者、生産農家等

実施区分	野菜	花き
苗の生産・供給	フキ	850株
	サツマイモ	2,640株
	水前寺菜	260株
	深川早生芋	400株
	ウルイ	180株
	計	4,330株

## 2 苗の生産サイクルと供給実績

### (1) フキ

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		S						J	==		

ア 品 種 愛知早生、水ブキ

イ 供給先 佐伯区

### (2) サツマイモ

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
				S					J		==

ア 品 種 鳴門金時、ベニアズマ、種子島紫、コガネセンガン、ベニハヤト

イ 供給先 西区

### (3) 水前寺菜

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	S				J		==				

供給先 安佐南区、安佐北区、安芸区、東区

### (4) 深川早生芋

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					J		==				S

供給先 佐伯区、安佐南区、安佐北区、安芸区、東区

### (5) ウルイ

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S					J		==				

供給先 安佐南区、安佐北区、佐伯区

凡例 S : 増殖開始 J : 順化 == : 出荷

### Ⅲ新規就農者等の研修指導

#### 1 ひろしま活力農業経営者育成事業研修

##### 1 目的

新規就農者が安定的な農業経営を開始するため、実用的な農業技術や栽培に必要な基礎を習得させる。

##### 2 研修期間

新規就農者（研修生）：3名

研修期間：平成26年4月～平成27年3月

##### 3 研修内容

###### (1) 学科カリキュラム

栽培に必要な基礎知識と経営管理の能力を養う。

- ・ 野菜栽培の基礎
- ・ 土壌、肥料
- ・ 病害虫
- ・ 施設園芸
- ・ 農業経営
- ・ 流通

###### (2) 実習カリキュラム

葉物野菜の栽培準備から出荷・片付けまでの一貫した作業を行うことにより、栽培技術や経営技術を習得する。（研修ほ場：広島市農業振興センター内 パイプハウス1a×9棟）

- ・ 土壌管理
- ・ ハウス管理
- ・ 栽培管理
- ・ 出荷調整
- ・ 農業機械の保守と使用方法（運搬車、トラクター、管理機、は種機、防除機、結束機、袋詰め機、予冷庫）
- ・ 栽培実績

品目：コマツナ、ホウレンソウ、シュンギク、ミズナ、ネギ

□：本センターほ場研修、8月：農家派遣研修

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
作付回数	9	10	9	9	8	10	9	7	5	4	2	10	92回
出荷回数	16	14	11	12	7	13	15	12	10	12	9	12	143回
出荷数量	174	201	157	118	89	171	142	145	78	106	110	181	1,672箱

###### (3) 視察調査

市内優良農家、先輩就農者のほ場視察

## 2 「スローライフで夢づくり」 定年就農者育成事業研修

### 1 目的

農地を持っていない人が定年後就農する上で、必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜栽培等の基本的な作業及び農業機械の基本操作を実習する。

### 2 研修期間

研修生：13名

平成26年4月～平成27年3月

(原則として週3日、月水金曜日、午前9時～午後3時)

### 3 研修場所

センターほ場(露地)

### 4 研修実績

(1) 販売実習：ひろしま朝市、センター直売所での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(2) 講義：主な野菜及び花き、防除及び土壌の基礎知識の習得等

講義項目	実施月日	内容
土壌の基礎(1)(2)	7/28 12/10	(1)土壌診断 (2)肥料の成分と過不足症状について
市場視察	6/26	広島中央卸売市場(野菜、花き)での概要説明等
先進農家視察	6/26	佐伯区五日市地区農家
防除施肥の基礎(1)(2)	7/16 1/26	(1)防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除) (2)農薬の使用について
販売体験	7/20 10/25・26	フードフェスティバル、ひろしま朝市
主な野菜及び花きの基礎 (1)(2)(3)	5/12 12/1 1/19	(1)ひろしまそだち栽培指針について (2)果菜類・葉菜類の栽培について (3)平成26年度栽培品目の実績と考察
農産加工	2/23	農産物の製造開始に伴う届出や食品加工 コンニャク作り、広島菜・ハクサイの漬物
農業経営(2回)	10/28 12/25	(1)税務研修 (2)簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
鳥獣害対策の基礎	12/9	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業関係法令	6/18 12/9	農地賃借等に関する法律について
農業協同組合	3/12	農協の役割や活用
先進農家講義	3/12	安佐北区高陽地区農家

(3) 栽培実習：肥培管理、農機具の操作技術の習得等

平成26年度 研修品目・品種																栽培距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考		
栽培圃場	品目	品種	は種 (定植) (月)	収穫時期 (月)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	栽培距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)			
					畝間	株間	条間	条数	基肥	追肥														
ク	トマト	桃太郎T93	3上 (5上)	6~8													150	40	-	-	1.2	1.4	ハウス育苗	
	中玉トマト	レッドオーレ																						
	ミニトマト	CF千果 イエローミミ アイコ																						
イ	キュウリ	Vロード シャキット (四川系)	4上 (5上)	6~8													150	70	-	-	2	2.5	ハウス育苗	
		あそみどり5号 シャキット (四川系)	6下 (7中)	8~9																				
		あそみどり5号 夏秋節成り	7下 (8中)	9~10																				
イ	カボチャ	栗坊	4上 (5上)	7~8													300	100	-	-	1	0.6	ハウス育苗	
イ	ズッキーニ	ダイナー	3上 (3下)	5~6													150	80	-	-	1.5	1.2※	ハウス育苗 ※ロウク肥料	
			5上 (5下)	7~8																				
イ	ゴーヤ	あばしゴーヤ	4下 (5下)	7~10													150	100	-	-	1.5	2※	ハウス育苗 ※ロウク肥料	
オ	マクワウリ	金太郎	4上 (5下)	7~8													200	100	-	-	1.5	0.4	ハウス育苗	
オ	スイカ	大文字3号	4上 (5下)	7~8													250	100	-	-	1	0.6	ハウス育苗	
カ	ナス	黒つばめ大長	(5上)	6~10													200	80	-	-	2	3※	※ロウク肥料	
		筑陽 (中ナス)																						
		美男 (水ナス)																						
カ	ピーマン	京波 (中) ちぐさ (大) ピー太郎	2下 (5上)	6~10													180	80	-	-	2	3※	ハウス育苗 ※ロウク肥料	
イ	トウガラシ	シントウ	2下 (5上)	6~10													180	80	-	-	2	3※	ハウス育苗 ※ロウク肥料	
イ	ニラ	広巾ニラ	-	8~11													120	30	40	2	1.5	1.2	○株分け	
ア	ネギ	ホワイトスター なべちゃん 赤ひげ	4上 (6上)	12~2													110	3~5	-	-	1	1.8		
エ	ラッカセイ	おおまさり	5中	10													120	30	-	-	1	1		
ア	スイートコーン	ゴールドラッシュ86	3中 (4上)	8下													120	30	40	2	1.5	0.5	初期ユーラック	
			5上 (5下)	7上中																				
		味来390	5上 (5下)	7下																				
			5下 (6上)	8上																				
ウ	オクラ	エメラルド	4下 (5中)	6~10												150	40	-	-	1	1※	※ロウク肥料		
イ	エダマメ	早生緑大莢・天ヶ峰	3中・下 (4上・中)	6													120	20	40	2	0.5	0.4	初期ユーラック	
		早生緑大莢・湯あがり娘	4上・下 (4下・5上)	7上																				
		早生緑大莢・雪音	5上・中 (5中・5下)	7下 8上																				
		黒真珠・雪音	6上・中 (6中・下)	8中下																				
カ	黒豆	丹波黒	6中 (8下)	10中												80	80	-	-	0.5	0.4			
ア	ジャガイモ	男爵・メークイン	(3中)	6													90	30	-	-	0.7	0.5	3上催芽処理	
		農林号、アンデス、デジマ	(9上)	11											8下催芽処理									
エ	サトイモ	深川早生・石川早生	(4下)	8~10													120	40	-	-	1.5	0.6		
エ	サツマイモ	鳴門金時ほか	6上	10下													90	40	-	-	-	-		
	ゴボウ	サラダむすめ	11中	4													120	10	30	2	1.2	0.8	トン補	

ア		輝・秋徳	3上 (4上)	6	△															
イ	キャベツ	輝	7下 (8中)	11																
		あまだま	8上 (9上)	12~1																
		湖水	8下 (9中)	1~2																
		金系201号	10上 (11中)	4~5																
エ	アオネギ	鴨頭	9上	12																
キ	インゲン	ケンタッキー101 (つるあり)	7下	9~10																
イ	レタス	キングクラウン	9上 (10上)	11~12																
イ	リーフレタス	晩抽レッドファイブ グリーンツバカット	8下 (9中)	10																
			10中 (11上)	1~2																
ウ	広島菜		9下	11~12																
イ	ハクサイ	黄ごころ65・75	8下・9上 (9中・9下)	11~12																
		晩輝・ほまれ2号	9中 (9下)	1~2																
ア	ブロッコリー	ピクセル・しげもり・緑輝	7下・8上 (8中・8下)	11~1																
ア	茎ブロッコリー	スティックセニョール	7下 (8中)	11~1																
ア	メキャベツ	早生子持	7下 (8中)	11~1																
ア	カリフラワー	白菊・寒月	7上・8上 (8上・9上)	11~1																
エ	ニンジン	向陽2号、金時	8上	11~12																
オ	ダイコン	耐病総太り	9上・中	11~1																
		冬みね	9下																	
		雪美人	9上・中	10~11																
オ	カブ	耐病ひかり	9中・10上	11~12																
イ・ウ エ・カ	ホウレンソウ	パンドラ等	10中・下	12~2																
イ・エ	コマツナ	風の娘	10下・11上	12~2																
キ	チンゲンサイ	平成5号	10中・下	12~2																
ウ・エ	ミズナ	早生千筋京水菜	10中 (10下)	12~1																
イ	シュンギク	大葉種	10上 (10下)	12~1																
カ	そら豆	一寸そらまめ	10下(11下)	5~6																
カ	スナップエンドウ	スナック	10下(11下)	4~5																
		ニムラサラダスナック	7下	10~12																
ア・イ	葉タマネギ	真錦	8下 (10中下)	2~3																
エ	タマネギ	トップゴールド	9上 (11上)	3																
		○K黄・アトン	9中下 (11中)	6																
イ		シャルム	3中 (8下)	12																
エ	ニンニク	福地ホワイト	(10上)	6																
キ	小菊	7月咲き (水玉他~)	3中~ ~6中	7~1																
㊦	アスター	松本シリーズ	4上 (5上)	8上																
キ	葉ボタン	初紅	7下 (8下)	12																
㊦	ヒマワリ	サンリッチ	5中・6中	7~8																
㊦	ストック	カルテットシリーズ	7下 (8下)	12																

### 3 「ふるさと帰農」支援事業研修

#### 1 目的

農地を持っている人が定年帰農する上で、必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜栽培等の基本的な作業及び農業機械の基本操作を実習する。

#### 2 研修期間

研修生：6名

平成26年4月～平成27年3月

(原則として週2日、火木曜日、午前9時～午後3時)

#### 3 研修場所

センターほ場(露地およびハウス)

#### 4 研修実績

(1) 販売実習：ひろしま朝市、センター直売所での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(2) 講義：主な野菜及び花き、防除及び土壌の基礎知識の習得等

講義項目	実施日	内容
病虫害防除	6/24	防除の概要について(物理的防除、化学的防除、生物学的防除)、農薬の使用について
市場視察	6/26	広島中央卸売市場(野菜、花き)での概要説明等
先進農家視察(1)	6/26	安佐南区川内地区農家
主な野菜及び花きの基礎(1)	7/3	果菜類等の栽培について(トマト、ナス)
土壌肥料(1)(2)	10/9	(1)土壌診断(2)肥料の成分と過不足症状について
販売体験	10/25・26	フードフェスティバル
農業簿記	10/28 12/25	簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方について
農産加工	12/2・4 2/23	農産物の製造開始に伴う届出や食品加工 コンニャク作り、広島菜・ハクサイの漬物
鳥獣害対策の基礎	12/9	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業関係法令	12/9	農地に関する法律について
防除施肥の基礎	1/22	防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除)、 農薬の使用について
主な野菜及び花きの基礎(2)	2/17	平成26年度 栽培品目の実績と考察
先進農家視察(2)	3/10	安佐南区祇園地区農家
農業協同組合	3/12	農協の役割や活用
先進農家講義	3/12	安佐北区高陽地区農家
先進農家視察(3)	3/17	安佐北区高陽地区農家

(3) 栽培実習：スローライフと同じ

## 4 “チャレンジ” 女性農業者支援事業研修

### 1 目的

農家女性が、農業に必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜・花き栽培等の基本的な作業及び農業機具の基本操作を実習する。

### 2 研修期間

研修生：5名

平成26年4月 ～ 平成27年3月

(原則として週2日、火木曜日、午前9時～午後3時)

### 3 研修場所

センターほ場（露地およびハウス）

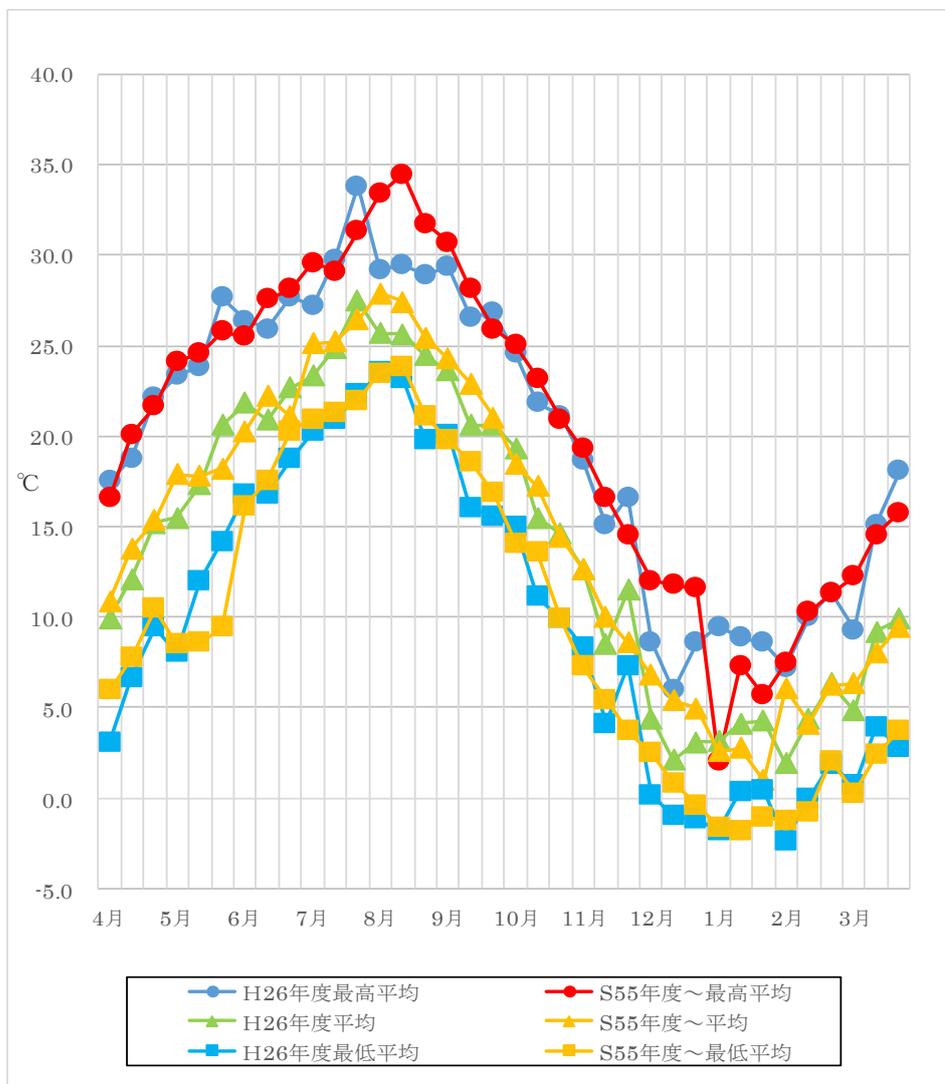
### 4 研修実績

(1) 講義および視察：ふるさと帰農と同じ

(2) 栽培実習：ふるさと帰農と同じ

付録

広島市農業振興センター 気温表



観測地：広島市安佐北区深川八丁目 30 番 12 号（標高 60m）

- ・平成 26 年度 最高気温記録日 平成 26 年 7 月 25 日・ 36.6℃
- ・ 同 最低気温記録日 平成 27 年 2 月 9 日・ -3.8℃
- ・ 同 年度平均気温 14.2℃（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）
- ・昭和 55 年～ 同 14.6℃

名	称	平成26年度業務報告
主 所	管 在 課 地	公益財団法人広島市農林水産振興センター農業振興課 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号 TEL(082)842-4421 Fax(082)842-2149 <a href="http://www.haff.city.hiroshima.jp/index">http://www.haff.city.hiroshima.jp/index</a>
発 行 年 月		平成27年6月